

## ツシマヤマネコの「タカラ」が死亡しました



元気なころの「タカラ」

よこはま動物園で飼育していたツシマヤマネコの「タカラ」が死亡しましたので、お知らせします。

### ○ツシマヤマネコ「タカラ」

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 性 別   | オス  |
| (2) 出 生 日 | 平成 16 年 5 月 28 日 (15 歳)   |
| (3) 死亡日時  | 令和元年 6 月 21 日 (金) 死亡確認  |
| (4) 死 因   | 肝臓腫瘍  |
| (5) 経 過   | 4 月上旬から食欲が落ち、検査をした結果、肝臓に悪性の腫瘍があることが判明しました。治療を行っていましたが、徐々に衰弱が進み死亡しました。 |

### ● タカラのプロフィール

タカラは、平成 27 年 11 月 22 日に井の頭自然文化園から来園しました。よこはま動物園に来てからは、人工繁殖と栄養評価について横浜市繁殖センター等外部機関との共同研究に取り組み、ツシマヤマネコの飼育下繁殖の推進に貢献していました。

日常管理の一環としてハズバンドリートレーニング(※)も行っており、飼育担当者との相性も良く、とても協力的な個体でした。

環境省によるツシマヤマネコの飼育下繁殖事業の一環として飼育を行っていたことから、本件については環境省と同時発表を行っています。

※動物に負担のかからない健康管理を行うためのトレーニング



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【参考資料】  
ツシマヤマネコについて

和名	ツシマヤマネコ
英名	Tsushima Leopard Cat
学名	<i>Prionailurus bengalensis euptilurus</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	日本 長崎県対馬
生態	長崎県の対馬にだけ生息する野生のネコです。島の住民には「トラヤマ」と呼ばれています。東南アジアから中国・朝鮮半島まで広く分布するベンガルヤマネコの亜種だとされています。大きさは普通の飼い猫と同じくらいですが、耳の後ろの白い斑紋と、太くて長い尻尾が特徴です。対馬では絶滅が危惧されています。国の天然記念物に指定されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
環境省レッドリスト	絶滅危惧ⅠA類 (CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
その他	天然記念物 国内希少野生動植物種
当園飼育頭数	2頭 (オス1頭、メス1頭) ※令和元年6月21日現在 ※今回死亡した個体は含まず
国内飼育頭数	9施設 33頭 (オス16頭、メス15頭、不明2頭) ※令和元年6月21日現在 ※今回死亡した個体は含まず

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝日の場合は開園し、翌日休園）※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000